

この度は弊社商品をご購入いただきありがとうございます。取付方法の参考例をご紹介します。

注意 ⚠️ 必ずご確認ください

- ガムテープなどで絶対に商品を仮固定しないで下さい。塗装や文字がはがれる恐れがあります。
- 取付壁面に凹凸や特殊コーティング等がある場合、両面テープや接着剤が機能しない場合があります。
- 両面テープのみで取り付けないでください。落下による破損や怪我の恐れがあります。
- ステンレスが使用されている全ての商品・部品類は、塩害(潮風に含まれる塩分による被害)・酸性雨・排気ガス・新築完成後の洗浄剤・その他の要因によりまれにもらい錆が発生する場合がございます。特に、台風の後には内陸部でも塩害によるもらい錆が発生しやすくなりますので、天候回復次第、速やかにお拭き取り下さい。
- 拭き取る際は、湿ったタオルなどで拭いて下さい。仕上げに、乾いた柔らかな布でから拭きして下さい。
- ※洗剤などでは絶対に洗わないで下さい。
- 着脱システムを備えた仕様であっても、一度取付けた製品を移設された場合は、保証期間内でもその対象外とさせていただきます。

<照明ありの場合>

- 配線ミスによる、ショート、LED球の球切れ、DC電源の破損等は保証対象外となります。
- AC100V直結は絶対にしないでください。LEDが破損し、全損になります。
- 必ず、弊社が指定する方法に従い配線工事(アース接地含む)を行ってください。
- 製品から出ている配線は、必要以上に強く引っ張ると断線の恐れがあります。
- DC電源は、メンテナンス可能な場所に設置してください。また、二次側の配線(文字からDC電源までの配線)は電気工事士の資格が無くても工事を行えますが、一次側の配線(AC100VからDC電源までの配線)は、資格所有者が作業を行ってください。
- 電源プラグにほごりが付着したままの状態で使用しないでください。発火の原因となりますので、定期的にご確認ください。
- DC電源は放熱しにくい場所に設置してはいけません。温度異常、発火、故障の原因となることがあります。
- 直射日光のあたる場所、ヒーターなどの熱源の近くに設置・保管してはいけません。温度異常、発火、故障の原因となることがあります。
- 分解・改造をしてはいけません。感電や発火の原因となることがあります。
- 結線する場合は、極性を合わせてください。(ボックス内での結線をお薦め致します。)
- コードは必ず保護管(別売)の中に通してご使用ください。
- 12Vトランスは、なるべく雨のかからない場所、地面から最低50cm以上の軒下などの壁面、風通しの良い場所、直接日光を受けない場所に設置してください。

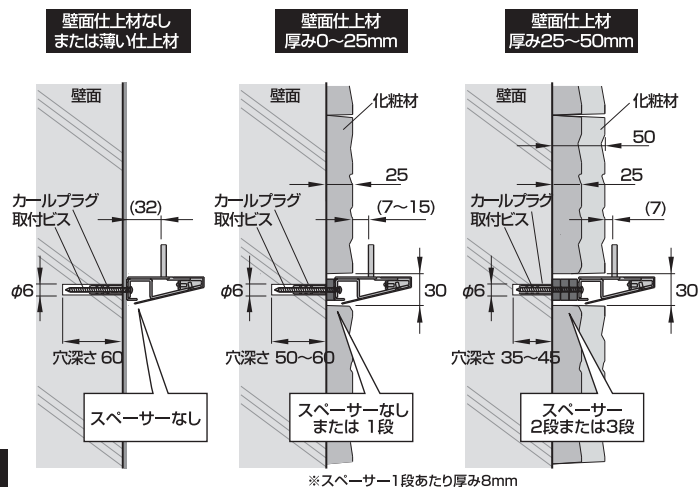
施工方法

K4タイプ

【グライア ストレート・グライア コーナー 参考施工図(断面図)】

- 門袖壁の仕上材がタイルや塗り壁など薄い場合は仕上材の上からの施工します。仕上材が石材など厚い場合、材料の厚みと壁面との段差を利用して凹みを設けそこに埋込む形で施工することができます。
- 埋込む場合は仕上材の厚みに応じてスペーサー(本体背面に付属)の段数により埋込み具合(前後方向の出具合)を調整できます。
- ※右図参照
- ※厚みが50mm以上の仕上材には対応していません
- 仕上材と本品の隙間が目立つ場合は適宜コーキング処理を行ってください。
- あらかじめ壁面にDC12V電気配線工事(照明ありの場合)を行ってください。
- 仕上げ施工をする前の門袖壁に対し、本品ならびに仕上材を仮合わせして事前に確認をお願いします。特に仕上材が貼材であれば目地位置や厚み、カット位置など想定して本品の収まり状況の確認をお奨めいたします。
- 本照明はDC12V専用です。使用の際は専用トランス(DC12V変圧器)が必要になります。(照明ありの場合)

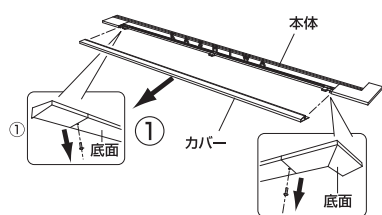
【注意】 本品に手すり機能はありません。また施工後壁面から約7cm出るため、人が誤ってつかんだり接触したりしないよう、設置場所には十分に御検討ください。



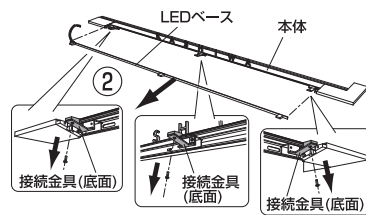
ヴライア コーナー、ヴライア ストレートの取付け

★図はヴライア コーナー右曲がりの場合です。左曲がりの場合は左右反転しご確認ください。またヴライア ストレートにおいても共通です。

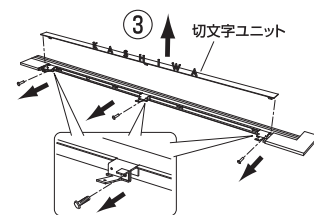
- 【注意】 ※本品を分解するとカバーなど部品の一部に鋭利な箇所がありますのでケガにご注意ください。
※作業の際、商品にキズが付かないようご注意ください。
※取りはずしたネジ類や部品は失くさないようご注意ください。



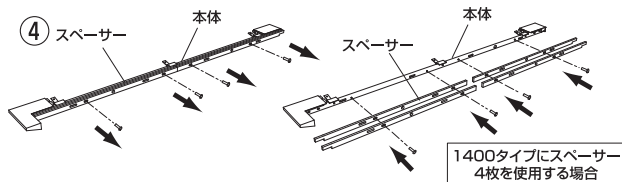
① 底面側のネジをはずし(計2ヶ所)本体からカバーをはずします。



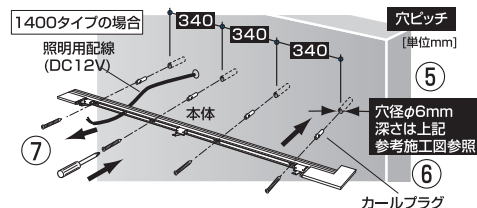
② 接続金具の底面にあるネジをはずし(計3ヶ所)本体からLEDベースをはずします。



③ 接続金具の奥についているネジをはずし(計3ヶ所)切文字ユニットをはずします。

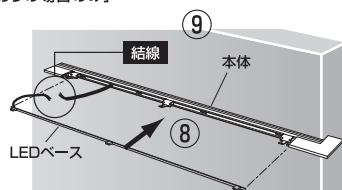


- ④ 壁面化粧材の厚みに応じて本体背面側に付属するスペーサーの段数を調整します。スペーサーを減らす場合はネジをはずし必要段数にした上で再度ネジで固定します。
※タイプによりスペーサーのサイズと枚数が異なります。
(1400タイプ用:698×20mm 6枚、1100タイプ用:548×20mm 6枚、800タイプ用:796×20mm 3枚)
※スペーサーの必要枚数は上記参考施工図参照

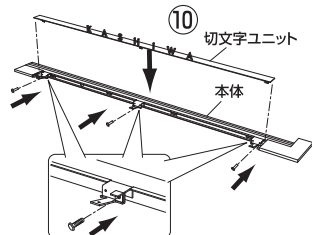


- ⑤ 水平に注意しながら記載の穴ピッチで印をつけ振動ドリルなどで穴をあけます。
※穴ピッチと穴数はタイプにより異なります。(下図参照)
⑥ カールプラグを穴に差し込みます。
⑦ 照明用配線を穴に通しつつ(照明ありの場合)付属のビスで本体を壁に固定します。

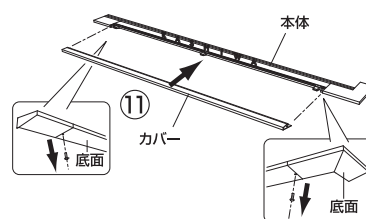
【照明ありの場合のみ】



- ⑧ LEDベースを②と逆の手順で本体に取付け接続金具底面でネジ固定します。(計3カ所)
⑨ LEDから出ている配線と壁面からの配線を結線します。通電しLEDが問題なく発光するか確認します。
※結線部は止水処理を行ってください。



⑩ 切文字ユニットを③と逆の手順で本体に取付け接続金具奥でネジ固定します。(計3カ所)



⑪ カバーを①と逆の手順で本体に取付け、底面側でネジ固定します。(計2カ所) 正しく取付けられているか確認し完成です。

【注意】 誤って100Vにつなぐとショートし故障や火災のおそれがあります。また通電状態での工事は危険です。

※ショートが原因での不点灯LEDは保障対象外です。

取付穴ピッチ

[単位mm]

配線穴位置 ※照明ありの場合
[単位mm]

【付属品】

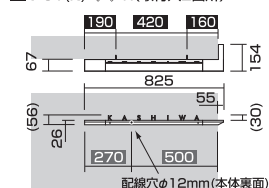
■VIC1(N)/VIS1(N)
■VIC2(N)/VIS2(N)

壁面取付ビス/
SUSTラスタップネジ
4×60mm:2本
カールプラグ/
MP6-30:2本

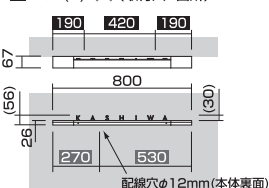
■VIC3(N)/VIS3(N)

壁面取付ビス/
SUSTラスタップネジ
4×60mm:4本
カールプラグ/
MP6-30:4本

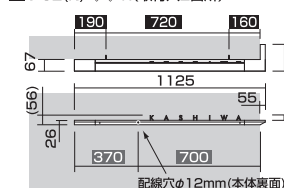
■VIC1(N)-◇◇-R(取付穴2箇所)



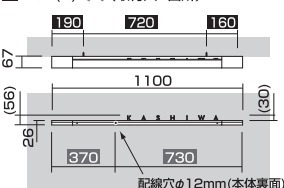
■VIS1(N)-◇◇(取付穴2箇所)



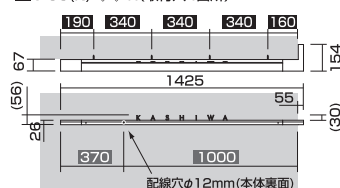
■VIC2(N)-◇◇-R(取付穴2箇所)



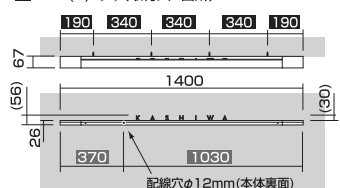
■VIS2(N)-◇◇(取付穴2箇所)



■VIC3(N)-◇◇-R(取付穴4箇所)



■VIS3(N)-◇◇(取付穴4箇所)



お問い合わせ・ご意見は下記へご連絡ください。



銘板・表札の総合メーカー
株式会社 丸三タカギ

〒580-0041 大阪府松原市三宅東4丁目1695-1
TEL072-338-6620(代表) FAX072-338-2800